

## 平成30年度 事業計画

### 基本方針

平成28年3月に社会福祉法が改正され、社会福祉協議会は高い公益性が求められる社会福祉法人として、更なる経営基盤の強化や事業運営の透明性向上が求められています。

また、平成29年12月には、厚生労働省「地域力強化検討会」の最終とりまとめを踏まえた、地域共生社会の実現に向けた“地域福祉推進についての指針”が示され、今後社会福祉協議会には「困りごとを抱える住民の生活課題を高齢者や障害者、児童、貧困など、今まで縦割りだった福祉施策の枠組を超えて『地域』という基盤で受けとめ、地域全体でそれを自分たちの問題だと捉え、解決できる仕組みづくりを住民と共にすすめること」が期待され、またその責務も高まってきています。

このような中、当社協においても、これらの福祉分野の環境や政策の変化を契機に、現在置かれている厳しい財政状況改善も含めて、新たな財政基盤と組織の再構築を模索しながら、地域住民に「大和郡山市に社協が必要だ」と思ってもらえるよう下記の事項に真摯に取り組み、今後も大和郡山市の地域福祉活動推進に努めます。

### 重点項目

- ・ 地域福祉活動計画策定と住民へのニーズ調査に基づいた事業への転換
- ・ 地域問題を協議する場づくりと問題を解決する力の強化  
(地区社協の新たな事業展開モデルづくり)
- ・ 他法人、関係機関、他業種との関係づくりと連携強化
- ・ 既存事業の検証及び国の補助金の活用など新たな財源の開発・確保
- ・ 社協の将来を担う人材の確保と育成

## Ⅱ. 事業実施計画

### 〈 社会福祉事業 〉

#### 1. 福祉推進事業

##### 1. 法人運営事業

単位：千円

30年度予算	29年度予算	比較増減
111,545	107,915	3,630

組織の健全運営と基盤強化に努めます。

###### (1) 会務の運営

- ・理事会・評議員会の開催
- ・評議員選任・解任委員会の開催
- ・定期監査
- ・諮問機関設置の検討
- ・先進地研修の実施

###### (2) 人材の確保と育成

- ・新規職員採用試験の実施
- ・職員の資質向上のため各種研修への積極的な参加

##### 2. 広報・啓発事業

単位：千円

30年度予算	29年度予算	比較増減
2,455	2,455	0

###### ① 社会福祉大会

社会福祉関係者が一堂に会し、長年にわたり社会福祉活動において、功績のあった方々への顕彰を行うとともに、今後の社会福祉の発展に期することを目的に第40回大和郡山市社会福祉大会を開催します。

【実施予定日】11月10日（土）

###### ② 広報紙の発刊

広く市民に社会福祉協議会事業の啓発を行うため、年4回「社協だより」を発刊します。

また、社会福祉協議会の事業をまとめた「福祉のしおり」を発刊します。

③ ホームページ

ホームページの内容を充実させ、新鮮な情報を迅速に提供します。

### 3. 小地域福祉ネットワーク事業

単位：千円

30年度予算	29年度予算	比較増減
2,036	2,152	△116

① ネットワーク事業

ひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯などの緊急時に備えるため、自宅用と外出用の緊急連絡カードを配布します。

また、民生委員、自治会長など地域住民が主体となり、地域のひとり暮らし高齢者などを訪問したり、声をかけたりしながら、互いに見守りあい支えあって生活できる体制づくりの充実を図ります。

② ふれあいいきいきサロン事業

家に閉じこもりがちな高齢者やひとり暮らし高齢者と地域のボランティアが集会所や自治会館などへ集まり、茶話会やゲームなどで楽しく過ごすサロン事業を推進します。

③ ひとり暮らし老人等見守り事業

地区社会福祉協議会の協力員が、地区内のひとり暮らし高齢者宅を定期的に訪問し安否確認等を行います。

【訪問回数】月2回（年間24回）

### 4. 地域福祉活動推進事業

単位：千円

30年度予算	29年度予算	比較増減
13,841	9,453	4,388

① 地区社協育成費助成事業

各地区社協の運営に対して助成を行います。

② 地区社協推進費等助成事業

各地区社協が実施する事業や地域福祉活動に対して助成を行います。

③ 地区社会福祉協議会連合会の開催

各地区社協における各種事業や地域の福祉問題等についての意見交換を行います。

#### ④地域福祉活動計画策定事業

5年先の地域の姿を見据えた計画を策定し、平成31年以降はその計画に基づいた事業を展開します。

### 5. 老人福祉推進事業

単位：千円

30年度予算	29年度予算	比較増減
7,835	7,515	320

#### ① 地区敬老会事業

敬老月間において各地区社会福祉協議会で地域住民による趣向を凝らした敬老会を実施します。

【実施予定時期】 9月

#### ② ねたきり老人等紙おむつ支給事業

大和郡山市の支給対象外の在宅ねたきり老人等へ紙おむつを支給します

- 【対象者】
- ・ 65歳以上で要介護3以上の者
  - ・ 若年性認知症で常時失禁状態にある者
  - ・ 3歳以上65歳未満で1級または2級の下肢、体幹及び内部障害の身体障害者手帳を所持する者

### 6. 児童福祉推進事業

単位：千円

30年度予算	29年度予算	比較増減
90	90	0

児童の健全育成のための事業に対して助成を行います。

### 7. 母子・父子福祉推進事業

単位：千円

30年度予算	29年度予算	比較増減
1,533	1,459	74

#### ① 母子・父子家庭の集い

母子・父子家庭児童の夏休みの思い出づくりと交流の場として集いを実施します。

【実施予定時期】 7月

#### ② 就労支援事業

母子・寡婦家庭の方の就労を支援するため、就労に必要な知識を得るための講座を開催します。

【実施予定時期】 11月～12月

③ 病没母子家庭等激励金

病没母子・父子家庭遺児に激励金を支給します。

【対象者】 義務教育終了前の児童の保護者

【金額】 児童1人 20,000円  
児童2人以上 30,000円

④ 卒業記念行事

中学校卒業の母子・父子家庭の生徒へ卒業祝品を贈呈します。

⑤ 新入学祝

小学校入学の母子・父子家庭の児童へ入学祝品を贈呈します。

⑥ 母子家庭等歳末交流事業

母子・寡婦及び父子家庭の交流の場として、もちつき大会などを実施します。

【実施予定時期】 12月

⑦ 母子家庭研修事業助成

大和郡山市白百合会が実施する研修事業へ助成をします。

⑧ 自立支援・指導員研修助成

自立支援・指導員研修への参加事業へ助成をします。

⑨ 母子家庭交流事業助成

大和郡山市白百合会が実施する交流事業へ助成をします。

⑩ 母子家庭児童等学習教材支援事業

ボランティアによる母子家庭児童等への学習指導に必要な教材を支給します。

## 8. 心身障害者(児)福祉推進事業

単位：千円

30年度予算	29年度予算	比較増減
5,201	5,471	△270

① すくすくキッズひろば事業

障害児の余暇活動及び社会参加を促進するため、ドレミひろば（音楽療法）・チャレンジひろば（工作・絵画等）を実施します。

【実施日】 ドレミひろば 毎月第2土曜日  
 チャレンジひろば 毎月第4水曜日

② 創作軽作業

障害者の社会参加の促進と交流を深めるため、絵画・陶芸・書道・音楽・パソコンの教室を実施します。

【実施日】 絵画教室 毎月第1水曜日  
 陶芸教室 毎月第1金曜日、第3月曜日  
 書道教室 毎月第3水曜日  
 音楽教室 毎月第2土曜日  
 パソコン教室 6月～7月、11月～12月、2月～3月

③ 手話奉仕員養成講座

手話奉仕員を養成するため、講座を実施します。

【実施予定時期】 入門 5月～9月（全18回）  
 基礎 10月～3月（全22回）

④ 在宅障害者交通費補助事業

知的・精神・身体障害者が就労継続支援事業所等へ、通所する際の交通費を補助します。

⑤ 福祉機器貸出事業

旅行やケガで急に車椅子等が必要となった方へ福祉機器を貸出します。

⑥ 福祉サロン（聴覚障害者）

聴覚障害者やその家族、ボランティアが集まり、交流会や学習会等を通じて、情報交換をしたり、悩みを分かち合ったりすることで、互いにつながりを持てる場を作ります。

【実施予定日】 毎月1回

9. 援護事業

単位：千円

30年度予算	29年度予算	比較増減
172	190	△18

① 社会を明るくする運動事業助成

郡山地区保護司会が実施する社会を明るくする運動事業に対して助成を行います。

## ② 災害見舞金の支給事業

火災、風水害などの罹災世帯へ見舞金を支給します。

【金額】 見舞金 (住家の全焼、全壊及び流失)	20,000 円
(住家の半焼、半壊)	10,000 円
弔慰金 (死亡)	10,000 円

## 10. 福祉団体助成事業

単位：千円

30年度予算	29年度予算	比較増減
1,037	1,134	△97

社会福祉協議会と連携し活動している社会福祉関係団体及び支援を必要とする当事者団体の育成と活動を促進するため助成金を交付します。

## 11. ボランティアセンター運営事業

単位：千円

30年度予算	29年度予算	比較増減
2,316	1,490	826

### ① ボランティアセンター運営

市民のボランティア活動促進を目的に商業施設「アスモ大和郡山」内にボランティアの相談窓口を設置しています。ボランティア相談員が相談に応じ、ボランティア登録・需給調整や情報提供を行い、登録ボランティアのつながりを深めるため、交流会も実施します。また、相談員の資質向上のため、研修も行います。

### ② 大和郡山市ボランティア連絡協議会活動助成

大和郡山市ボランティア連絡協議会の活動に対して助成を行います。

### ③ ステップアップ講座

ボランティア活動者を対象に、ボランティアに関する知識・技術を学ぶことにより、資質向上・活動の活性化を目指して実施します。

【実施予定時期】 2月

### ④ はじめてのボランティア講座

ボランティアに関心のある方を対象に、ボランティア活動へのきっかけづくりとして実施します。

【実施予定時期】	(1) バルーンアート講座	10月
	(2) こころのサポーター講座	10月
	(3) ボランティアサロン	9月、12月、3月

⑤ 傾聴ボランティア講座

認知症高齢者等の現状を理解し、よい聴き手になるためのコミュニケーションスキルを身につけた傾聴ボランティアを養成します。

【実施予定時期】 10月

⑥ 小学生ふれ愛福祉学習

小学校高学年を対象に、福祉体験や交流を通して、助け合いや思いやりの心を養い、将来のボランティア活動につなげることを目的として実施します。

【実施予定時期】 8月

⑦ 学生ボランティアゼミナール

高校生・大学生を対象に、地域に暮らす障害者について理解を深め、ボランティア活動への参加促進を目的として実施します。

【実施予定時期】 7月

⑧ 点訳講習会

点訳ボランティアを養成するために実施します。

※隔年実施事業＝平成29年度未実施

⑨ 災害ボランティアセンター事業

災害時における社協の取組や災害ボランティアセンター運営、関係機関との連携等について、職員全員が共通理解をもって迅速に活動できるようマニュアルを策定します。

## 12. 日常生活自立支援事業

単位：千円

30年度予算	29年度予算	比較増減
752	769	△17

奈良県社会福祉協議会の助成を受け、認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など、判断能力が不十分なため日常生活を営むのに支障がある方へ、福祉サービスの情報提供や諸手続の援助、それに付随する金銭管理等の支援を行います。

## 13. 生活福祉資金貸付事務受託事業

単位：千円

30年度予算	29年度予算	比較増減
1,655	1,886	△231

奈良県社会福祉協議会の委託を受け、生活に困窮している低所得世帯及び障害者・高齢者世帯の自立に向けた資金の貸付事務と援助指導を行います。



#### 14. 交通遺児奨学資金事業

単位：千円

30年度予算	29年度予算	比較増減
1,009	869	140

交通遺児に対して奨学資金を支給します。

【金額(1ヶ月あたり)】	小学生	3,000円
	中学生	4,000円
	高校生	5,000円
	大学生	6,000円
	短期大学生・専門学校生	5,000円

#### 15. 重度心身障害児援護資金事業

単位：千円

30年度予算	29年度予算	比較増減
1,049	1,061	△12

重度心身障害児に対して援護金を支給します。

【金額(年額)】 10,000円

#### 16. 善意銀行運営事業

単位：千円

30年度予算	29年度予算	比較増減
2,122	1,977	145

善意の金品を受託・管理し、福祉事業に有効活用します。

#### 17. 生活介護事業

単位：千円

30年度予算	29年度予算	比較増減
25,789	25,704	85

自立性を高め日常生活を豊かにすることを目的として、重度心身障害者に対して、機能回復・日常生活動作の訓練及び創作活動など実施します。

#### 18. 児童発達支援事業(発達支援センター「めばえ」)

単位：千円

30年度予算	29年度予算	比較増減
31,093	31,529	△436

療育の観点から個別療育、集団療育を行う必要が認められる就学前児童を対象に日常生活の基本的動作や集団生活に適応することができるよう、その児童の身体及び発達の状況並びにその置かれている環境に応じて適切な指導及び訓練を行います。

また、保護者との相談の場や親子教室と幼児教室を設け、幼稚園や保育園との併行通園を行い、保健センターや中央こども家庭相談センターなど、併せて、専門知識の情報の収集に努め、職員の資質の向上を図ります。

## 19. 手話通訳派遣事業

単位：千円

30年度予算	29年度予算	比較増減
7,229	7,268	△39

大和郡山市より委託を受け、病院や学校などでの聴覚障害者の情報保障のため、手話通訳者を派遣します。

## 20. 生活支援体制整備事業

単位：千円

30年度予算	29年度予算	比較増減
4,000	4,000	0

大和郡山市から委託を受け、単身や夫婦のみの高齢者世帯等が増加する中、多様な生活支援・介護予防サービスの充実に向けて、ボランティア等の生活支援の担い手の養成・発掘等の地域資源の開発やそのネットワーク化などを行います。

## 2. 指定管理事業

### 21. 社会福祉会館運営事業

単位：千円

30年度予算	29年度予算	比較増減
16,718	17,132	△414

市民の社会福祉の増進と福祉活動の育成発展のための活動拠点として、各種団体の交流、研修、ボランティアの養成、福祉情報の提供などを行い、市民の福祉向上を図ります。

### 22. 老人福祉センター運営事業

単位：千円

30年度予算	29年度予算	比較増減
43,528	44,851	△1,323

高齢者の生きがいと健康づくり、レクリエーションや各種教室等による教養の向上を図り、高齢者の憩いの場となることを目指して、老人福祉センターの管理運営を行います。

【実施予定事業】 高年者大学 6月開講（全9回）

高年者まつり 9月  
音楽健康体操 毎月2回開催（内1回は市主催）

### 3. 昭和保育園運営事業

#### 23. 昭和保育園運営事業

単位：千円

30年度予算	29年度予算	比較増減
98,300	101,723	△3,423

「保育所保育指針」に沿って、家族や地域と連携を図り、保護者の協力の下に家庭療育の補完を行い、子どもが健康、安全で情緒の安定した生活ができる環境を用意し、健全な心身の発達を図るため、豊かな人間性を持った子どもを育てます。

また、子どもを取り巻く環境の変化に対応して、地域における子育て支援のために乳幼児などの保育に関する相談に応じ、助言するなどの社会的役割も行います。

### 〈 収 益 事 業 〉

#### 4. 駐車場等管理事業

#### 24. 駐車場等管理事業

単位：千円

30年度予算	29年度予算	比較増減
165,056	167,610	△2,554

収益事業として、駐車場3ヶ所・駐輪場6ヶ所の管理運営を行い、社会福祉事業の充実のため、その収益を財源に充てるとともに高齢者や障害者の雇用促進の場として、効率的な経営を行います。